

**全国有力100社  
アンケート調査**

**トップは55%の「横ばい」 「やや弱気」が35%で2番目**

**5月の鉄スクラップ相場動向**

弊紙実施の100社アンケート「5月の相場動向」の結果がまとまった。全体(電炉、商社・シッパー、市中業者、全ての合計)の結果は、「横ばい」が55%でトップとなった。次に多かったのは「やや弱気」で、35%を占めた。全体の回答はこの2つに集中し、残りは「やや強気」が8%、「強気」と「弱気」が1%だった。「横ばい」を除くと、弱基調の回答が多かった。

◆業種別～電炉は「横ばい」と「やや弱気」が半々

業種別集計では、電炉メーカーは「やや弱気」と「横ばい」が50%の同率で半分ずつを占めた。商社・シッパーは、「やや弱気」が58%と、過半数を超えてトップだった。以下、「横ばい」が25%、「やや強気」が17%と続いた。市中業者のトップは「横ばい」で、61%に達した。次に多かったのは「やや弱気」の27%。「やや強気」は8%で、「強気」と「弱気」はそれぞれ2%ずつとなった。

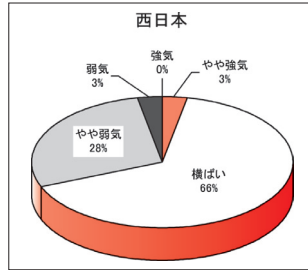
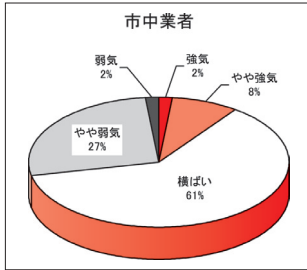
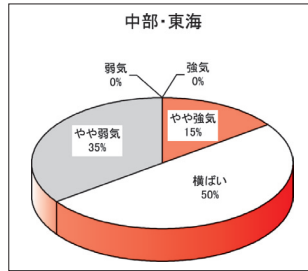
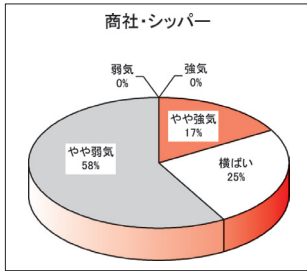
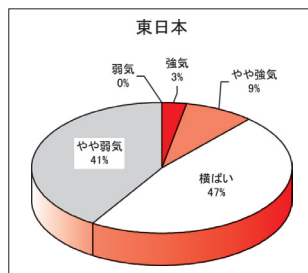
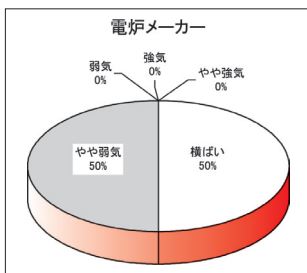
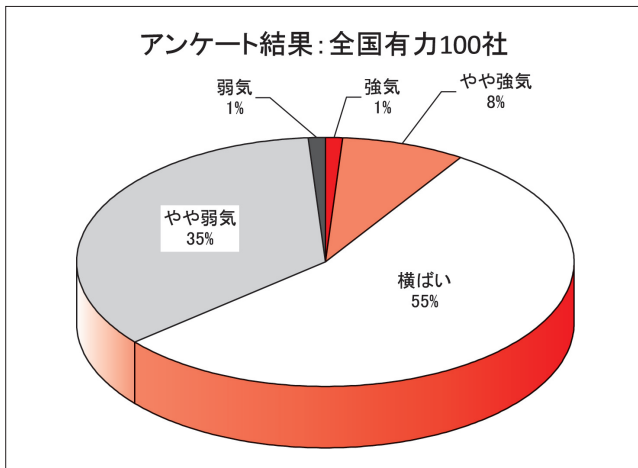
◆地域別～西日本は「横ばい」が66%に

地域別では、ややバラつきのある結果となった。東日本のトップは「横ばい」で47%、「やや弱気」も41%と、この二つに集中した。「やや強気」は9%、「強気」は3%だった。中部・東海のトップは「横ばい」の50%だった。2番目は「やや弱気」で35%、3番目は「やや強気」で15%だった。西日本は「横ばい」が66%で圧倒的に多かった。以下、「やや弱気」が28%、「やや強気」と「弱気」が3%ずつで続いた。

<個別コメント(一部)>

▼GW明けは、メーカーの鉄スクラップ在庫も少なく、補充を行うため、現在の入荷を維持すると思われる。  
▼韓国の輸入は期待出来ないが、東南アジアはそれなりの引き合いが見られ、また国内も一時的に調整モードとなっているが、高炉も引き続き購入をしており、横ばいで進み、6月には多少値上がりになると思われる。  
▼各社、海外向け約残も消化できているので、湾岸FASは落ち着く。各メーカー(関東地区)の生産

は低調で推移。一部品種で他地区からの引き合いが増えているため、強含みとなりそうだが、スクラップ全体の盛り上がりには欠ける。



**Innovation for further growth**  
製鋼原料卸・計量証明事業

株式会社 **ミヤザキ・メタルサービス**  
MIYAZAKI <http://www.miyazaki-metal.com>

本社 大阪府淀川区三国本町1丁目17-19  
TEL(06)6393-8401(代) FAX(06)6399-0313  
ISO14001認証取得

野中工場 大阪府淀川区野中北通1-1  
TEL(06)6393-8027

三重支店 三重県伊賀市予野4938-120  
TEL(0595)20-1601 FAX(0595)20-1602  
ISO14001認証取得

エコ・リサイクルラボ 三重県伊賀市予野4949-15

【全国有力100社アンケート調査概要】  
■回答方法:5月の鉄スクラップについて「強気」「やや強気」「横ばい」「やや弱気」「弱気」から選択回答  
■対象:100社(業種別:メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別:東日本40社、中部・東海20社、西日本40社) ■調査期間:4月24日～5月7日 ■回答率:86.0%(東日本85.0%、中部・東海100.0%、西日本80.0%)